

教員と学生の学びの創発を促す KEEP Toolkit 日本語化の試み

竹田 尚彦[†]
愛知教育大学

カーネギー教育財団で開発された KeepTool Kit は、教員の教える、また学生の学びの共有を促進する教えと学びのコモンズを形成するのに有用なツールである。本論文では、教員養成系で来年度から導入される「教職実践演習」のポートフォリオに採用することを念頭に、さまざまなポートフォリオに対応するための日本語化構想について論ずる。

KEEP Toolkit in Japanese: Creating Teaching and Learning Community for Teacher's College

Nohiko Takeda[†]
Aichi University of Education

KEEP Toolkit was developed to create and inovate Teaching and Learning Commons by Carnegie Education Foundation. This report will present that portfolio system for "Excercise for Teacher's Training" useint KEEP.

1. 梗概

まず、本報告は、2000年6月1日現在の時点で計画中のものであり、研究会の発表に変わりうる内容を含んでいることにご承知おきいただきたい。特に教員免許状取得の際に必須となる「教職実践演習」については、執筆時点での筆者の知りうる情報であることをご了承ください。また、筆者の不適際から梗概のみに留めることを御寛恕いただけると幸いです。

1990年代後半から大学、ことさら大学の教育の質に関する改革が進行している。そ

のうちの一つは、大学のグローバル化にともなう「教育の質の保証」である。すなわち、学部卒(Undergraduate)の成績評価が他国と同等で互換可能であることを目指している。これは GPA(Grade Point Average)制度の導入とも無関係ではない。

つぎに大学での教育内容の見直しが次々と進んでいる。大学院設置基準の改正による FD 活動とシラバスの義務化は、大学設置基準にも及んでいる。言い方を替えれば、今までは大学教員は「研究」に軸足を置いて「授業」はやや手抜き気味であったものを、「研究」と「授業」に同等に力をかけることが求められている。さらに「学力低下議論」と経済界からの「大学は即戦力になる人材を育てるべし」という要請から「教育の質」が問われるようになっていく。

最後に入口と出口の管理である。入口とは適切な入試を行うこと、1)入学した学生に適切な初年次教育(First Year experience)を施すことである。そして在学中に職業観を明確にするために2)キャリア教育、特にインターンシップの単位化を促進することがもとめられている。最後の出口管理とは、3) (産業界にとって) 有為な人材を輩出すること(Outcomes 保証)である。中教審では、08年度末に「学士課程の再構築」に関する答申を出し、現在は「質保証システム部会」が、単位や FD の実質化、最終試験の実施等を検討している。

教員養成系大学では、教員免許状授与上の科目が厳密に定められているため上記2)については、問題がないと考えられる。それらの科目を本当に学修結果として身につけたかどうかは明確ではない。これらを管理するには各自にポートフォリオを持たせ、最終的に「教職実践演習」時にカルテを参考にしながら指導することがよいであろう。教職実践演習とは、4年後期に実施される演習科目で教員としての①使命感や責任感、教育的愛情等、②社会性や対人関係能力、③生徒理解や学級経営、④教科等の指導力等の事項について総合的な教員の資質を確認するための演習である。

筆者はカーネギー教育財団で開発された KEEP Toolkit を日本語化して用いることがよいであろうと考えており、現在ポートフォリオシステムの設計を行っている。KEEP では、自分の活動や試みを表明することができること、活動を表現するためのテンプレートが用意されていること、自分自身のメモとして非公開とすることもできることが利点である。また、教員側が新たな授業の試みや工夫を同じシステムで公開することも可能である。教員にとっては「教え方を研究する」ツールとなり、学生にとっては「教え方を学ぶ」ツールとなり、教員と学生の創発が期待できる。

なお、発表では掲載できなかった予稿を配布するとともに、設計の概要について紹介する。また、KEEP Toolkit の日本語化について、京都大学で J Sakai のプラグインとして開発していることも申し添えておく。